

財団通信

公益財団法人 生涯学習振興財団

理事長挨拶



公益財団法人 生涯学習振興財団
理事長 沖永 佳史

財団法人生涯学習振興財団は、「生涯学習会館を設置し運営すると共に、地域社会の要請に応じて、教育、文化、健康、福祉などに関する事業を実施し、もって、豊かで活力ある地域社会づくりに寄与することを目的とする。」として、昭和63年7月8日に発足、福岡県教育委員会の指導の下で、30年余の歴史を刻んできました。

法改正に伴い、事業内容が全国に及ぶものがあり、内閣府公益認定委員会に公益財団認定の申請を行いました。その結果、関係者の支援をいただき平成26年3月に認定が適当との答申を受け、平成26年4月1日新たに名称を「公益財団法人生涯学習振興財団」として、新たな歴史をスタートしました。

本財団の主たる目的は次の三つです。

(1) 小論文コンクール・ジュニア美術展の開催、
(2) 高齢化を迎えた地域社会の活性化を目的とし、教育、文化、健康、福祉の面から公開講座や各種学習支援を行う事業。

(3) 青少年健全育成及び地域住民の活力ある諸活動の支援。

を公益目的事業として、活動することとしています。

このように、全国規模での高校生や中学生の書道や美術等芸術に対する興味・関心を高める事業の展開、さらには広く地域社会の活性化や地域住民の方々の教育や文化、健康や福祉に関わる事業の充実という大きな目的を持って実施することが期待されています。

これまでも、監督庁でありました福岡県教育委員会をはじめとして、地域の皆さん方からの支援をいただきながら目的達成に向けて努力をしておりますので、今後ともよろしくご支援いただきますようお願いいたします。

生涯学習会館



生涯学習会館

公益事業紹介

高校生小論文コンクール

次世代人材の育成をめざし、毎年高校生対象に高校生小論文コンクール事業を行っています。5月に募集し、10月末を締切りとし、その選考結果は元旦の読売新聞西部本社版全1面で発表し、1月下旬に福岡市で表彰式を行い、3月までに優秀作品集を発行していただきます。共催読売新聞社、後援などは文部科学省をはじめ西日本11県、そして帝京大学・帝京大学グループの特別協賛をいただいております。

基本テーマを「今こそ大志を語れ」とし、今年二十六回を迎えますが、応募は、全国から約1万を越える応募をいただいております。優秀作品として、個人の最高賞には、初代沖永荘一博士の次世代の若者に対する熱い思いを「熱き夢」と題した彫像に託し「沖永荘一博士大賞」を授与しており、その他個人部門、グループ部門について各賞が贈られています。

筑南ジュニア美術展

発足して35回目を迎えるこの美術展は、幼・小・中学生を対象に



主に筑後地区(県南)を主な募集地域として、絵画、習字部門に分けて、毎年5月下旬から募集を開始し、9月初旬に締切り、審査のち、10月の中旬に入賞者(二部代表者)の参加の下で、盛大な表彰式を行っています。昨年の応募状況は約7千点を越え、特別理事長賞をはじめ各人賞作品は館内に展示し、展示会を行っています。その後優秀作品は過去のものを含めて館内に展示し、「筑南美術館」として一般公開しています。

公開講座



英会話・絵画教室(小学生)
土曜日、英会話、絵画などの教室を、ALT先生の指導の下で開設しています。



会員募集!!

- ◎親子書道
- ◎写経
- ◎柳川まり
- ◎ヨガ等

実施しています。

※財団では、各催しへの参加者の募集とともに、新たな学習クラブの設立も応援します。相談は財団事務局へ

令和5年度 第25回高校生小論文コンクール表彰式

高校生諸君の未来への夢や希望を「今こそ大志を語れ」というテーマのもと、小論文の形式で募集する当コンクールは、おかげさまで25回目を迎えました。今回は全国46都道府県から1万点を超える作品を応募していただき、中身の濃い、若さ溢れる高校生の大志が届けました。熱い思いを論文に込めて応募してくださった高校生の皆さんをはじめ、ご指導いただきました先生方、審査委員の皆様、そして当コンクールをあらゆる形で応援して下さる関係者の方々に心より感謝し、厚くお礼を申し上げます。「今こそ大志を語れ」というテーマは、当財団の初代理事長である沖永荘一博士が提唱したものです。自身が戦後の混乱期に青春時代を送った経験から、混乱の中にあっても自分自身を見失うことなく、自分たちは何をすべきか、どういう将来を構築していくべきなのか、を考えてほしいという今の若者に対するメッセージでございます。

今回は、個人部門で沖永荘一博士記念大賞（最優秀賞）に、熊本県立天草拓心高校2年の堤朋美さん、優秀賞に湘南白百合学園高校1年の坂東愛悠美さん、読売新聞社賞に鹿児島情報報高校2年の馬場琉璃さんが受賞されました。また、グループ部門では、最優秀賞に熊本県立南陵高校1・2・3年の7名の皆さん、優秀賞に兵庫県立農業高校2・3年の7名の皆さん、読売新聞社賞に大阪府立園芸高等学校2・3年の3名の皆さんが受賞されました。特に、今回のそれぞれの受賞作品を見ますと、身近にある題材を取り上げて、独自の視点から課題解決のために創意工夫しながら実践している内容が多く見られました。

また、今回優秀学校賞を受賞されました、神戸学院大学附属高校、神戸星城高校、ありあけ新世高校、八女高校の皆様方には当コンクールに積極的かつ継続的にご支援いただきましたことと改めて感謝申し上げます。



優秀賞 坂東 愛悠美 さん (左)
沖永博士記念大賞 堤 朋美 さん (中)
読売新聞社賞 馬場 琉璃 さん (右)



沖永博士記念大賞
熊本県立天草拓心高校2年
堤 朋美 さん



読売新聞西部本社
編集局部長
坂本 憲哉 氏



読売新聞西部本社
代表取締役社長
国松 徹 氏



生涯学習振興財団
理事
横倉 義武 氏



グループ部門 読売新聞社賞
大阪府立園芸高等学校 2



グループ部門 優秀賞
兵庫県立農業高等学校 2・3年



グループ部門 最優秀賞
熊本県立南陵高等学校



表彰式を終えて受賞者全員で記念写真

第25回高校生小論コンクール受賞者

審査結果 部門別に 受賞名 受賞者 学校名 作品名の順で紹介 敬称は省略いたします また順不同となっております

個人部門

冲永荘一博士記念大賞 (最優秀賞)

堤 朋美
熊本県立天草拓心高等学校 2年
サカナで輝かせる熊本

優秀賞

坂東 愛悠美
学校法人湘南白百合学園 湘南白百合学園高等学校 1年
「生まれてきてよかった」をすべての子どもに

読売新聞社賞

馬場 琉璃
学校法人原田学園 鹿児島情報高等学校 2年
ペンの力を信じて

優良賞

武藤 康生 慶應義塾ニューヨーク学院 3年
太平洋を繋ぐ「伝承」-バイリンガルだからできること-
鈴木 佑 学校法人暁星学園 暁星高等学校 2年
幸せになるために信念の人になる
李 東映 学校法人帝塚山学院 帝塚山学院泉ヶ丘高等学校 2年
僕とAIが描く二人三脚の世界
-「真と正の翻訳」で海外の来日旅行者をおもてなし-
坂本 海斗 福岡県立大川樟風高等学校 1年
夢の果て
有川 弥子 福岡県立修猷館高等学校 2年
医療で世界を救う
梅田 大雅 学校法人明治学園 明治学園高等学校 2年
雲外蒼天の決意

奨励賞

吉田 晶 上海外国語大学附属外国語学校国際部 1年
中国で近づく私の夢
飯田 彬 学校法人暁星学園 暁星高等学校 2年
宇宙と私
菅原 梨央 W I L L 学園 大阪梅田キャンパス 2年
生涯をかけてやりたいこと
重親 愛 学校法人熊見学園 神戸星城高等学校 3年
自分の未来「なりたい自分とは」
三宅 啓太 岡山県立岡山芳泉高等学校 1年
地方創生～愛する町を守る～
林 優里 学校法人盈進学園 盈進高等学校 2年
食の未来が明るくあるために
藤原 彩美 学校法人済美学園 済美平成中等教育学校 2年
「私らしさ」が活きる場所
田毎 綾花 福岡県立伝習館高等学校 1年
私の音
川越 るり 学校法人岩田学園 岩田高等学校 1年
私の夢
中武 源貴 宮崎県立宮崎西高等学校 1年
数学者になりたい
小田原 遼凛 宮崎県立延岡星雲高等学校 1年
多様性の中の可能性
児玉 結花 鹿児島県立鶴丸高等学校 1年
声可愛いね

奨励賞 12名

グループ部門

最優秀賞

福田 明純/平野 秀太郎/井上 夢来/横山 司/中原 有規/
濱崎 美来/杉本 良仁
熊本県立南稜高等学校 1・2・3年
「がんばろう!人吉・球磨」
森林資源の循環的活用で目指す地域復興

優秀賞

河端 すず/江本 夏乃風/立田 慧/陳 宥孜/井筒 愛梨和/
有田 想和/高橋 千穂
兵庫県立農業高等学校 2・3年
大切な情報は足元にある

読売新聞社賞

市 昇敏/見上 旭/宮田 瑛大
大阪府立園芸高等学校 2・3年
シャクチリソバのアレロパシーを利用した
野菜類との混植栽培と雑草防除に関する研究

学校部門

前回に引き続き全权的に選抜的かつ積極的に取り組まれている学校、及び、新規挑戦された学校。

優秀学校賞

兵庫県 学校法人神戸学院 神戸学院大学附属高等学校
" 学校法人熊見学園 神戸星城高等学校
福岡県 福岡県立ありあけ新世高等学校
" 福岡県立八女高等学校

学校賞

宮城県 宮城県名取高等学校
埼玉県 学校法人細田学園 細田学園高等学校
千葉県 学校法人鎌形学園 東京学館高等学校
東京都 学校法人明星学園 明星高等学校
愛知県 学校法人福山学園 福山学園高等学校
兵庫県 学校法人甲南学園 甲南高等学校
岡山県 岡山県立岡山芳泉高等学校
広島県 学校法人盈進学園 盈進高等学校
" 広島県立広高等学校
福岡県 福岡県立朝倉高等学校
" 独立行政法人 国立高等専門学校機構 北九州工業高等専門学校
" 福岡県立久留米高等学校
" 福岡県立修猷館高等学校
" 学校法人不知火学園 誠修高等学校
" 福岡県立筑紫高等学校
" 福岡県立筑紫丘高等学校
" 福岡県立伝習館高等学校
" 福岡県立福岡工業高等学校
" 福岡県立福島高等学校
" 福岡県立三池高等学校
" 福岡県立三池工業高等学校
" 福岡県立武蔵台高等学校
" 福岡県立八幡高等学校
" 福岡県立山門高等学校
大分県 独立行政法人 国立高等専門学校機構 大分工業高等専門学校

学校賞 25校

令和6年度 公益財団法人 生涯学習振興財団 公開講座

受講希望の方は、直接、財団にお願いします。
〒832-0814 福岡県柳川市三橋町里見18の2
公益財団法人 生涯学習振興財団
TEL 0944-72-5452 FAX 0944-72-1803

講座名: あなたは大丈夫? 2人に1人がかかる「がん」への備え
講師: 医療技術学科 佐藤 典宏
日時: 2024年8月5日(月) 10:00~11:30
内容: 年間で約100万人が罹患する「がん」は、2人に1人がかかる身近な病気です。しかし、がんの研究は日進月歩しており、対応策も増えてきました。そこで、最新の研究結果に基づいて、がんにならない(予防)、がんを早期に見つける(早期発見)、そして、がんにならざる(準備)方法をお伝えします。

講座名: ドローンを活用した医療支援の取り組み
講師: 医療技術学科 宮田 賢宏
日時: 2024年8月6日(火) 10:00~11:30
内容: この講座では、ドローンを活用した様々な医療支援の取り組みをご紹介しますとともに、わが国の現状や、私の研究室の学生さんたちによる「災害時を想定したドローンの運用」に関する研究などをご紹介します。医療と一緒にドローンを活用した未来の医療について考えてみたいと思います。難しい話はいしませんので、お気軽にご参加ください。

講座名: 腰を守るためのトレーニング ~理論に基づくトレーニングの実践~
講師: 理学療法学科 関 誠
日時: 2024年8月7日(水) 10:00~11:30
内容: 腰筋をすれば腰痛は起こさないと考えている人が多いと思います。一概にそうではありません。メカニズムを説明し、「腰を守るためのトレーニング」について実技をまじえながら講義を行います。

講座名: パーチャルリアリティ体験講座
講師: 作業療法学科 沖 雄二
日時: 2024年8月20日(火) 10:00~11:30
内容: 帝京大学開発のVR技術を活用した「おき来リハ」アイトラッキングによるビジョントレーニングでスポーツ・認知機能向上体験! VR旅行でストレス軽減を体験! 中学生、高校生で興味津々の方、ぜひご参加ください!

講座名: がん治療のイノベーション
講師: 診療放射線学科 電澤 秀英
日時: 2024年8月21日(水) 10:00~11:30
内容: 一人ひとりに最適ながん治療を提供するためのイノベーションについて、わかりやすく説明します。

講座名: 健康データの様々なデータサイトや最新の動向など
講師: 看護学科 森山 浩司
日時: 2024年8月27日(火) 10:00~11:30
内容: 行政などが取り入れている健康指標に関して、データサイトの紹介やデータの考え等を説明し、より良い生活習慣導入へ活用いただけたいと思います。



- 会場 公益財団法人 生涯学習振興財団(生涯学習会館)全講座とも生涯学習会館です。
- 対象 一般の方(記載事項に定員のある講座以外の募集人員は40名)
- 受講料 無料

第26回 作品募集 高校生小論文コンクール

書いて 未来を 叶えよう!

第26回 高校生小論文コンクール

賞金10万円!

2024年10月31日(木) 今こそ大志を賭せ

募集期間: 2024年8月27日(火) 10:00~11:30

応募資格: 高校1年生~3年生

募集テーマ: 自由

応募方法: 郵送

賞状: あり

賞品: 1等賞10万円、2等賞5万円、3等賞3万円、佳作賞1万円、奨励賞5000円

お問い合わせ: 0944-72-5452

第35回 作品募集 筑南ジュニア美術展

第35回 筑南ジュニア美術展

友愛精神 水力

募集

作品

2024年8月27日(火) 10:00~11:30

募集期間: 2024年8月27日(火) 10:00~11:30

応募資格: 筑南地区在住の小学生~中学生

募集テーマ: 自由

応募方法: 郵送

賞状: あり

賞品: 1等賞5万円、2等賞3万円、3等賞2万円、佳作賞1万円、奨励賞5000円

お問い合わせ: 0944-72-5452

- 協賛企業
- ◎ オフィス結
 - ◎ 福博総合印刷(株)

令和5年度 事業報告

令和5年4月~令和6年3月

月	日	事業項目
4	1	生涯学習フェア 開講(綿織布工芸、柳川さげもん、グラブ作り)
	8	ゆめ夢フェア 開講(英会話、美術、土曜日) 親子書道(月3回 日曜日)
	16	財団会計監査
5		高校生小論文コンクール案内発送・高校訪問準備
	27	理事会(財団通信 No.86 発行)
	20	第34回筑南ジュニア美術展案内発送・教育委員会訪問
6	17	評議委員会
	26	公開講座 第一講座: ヲガケアについて考える 講師: 糸永 豊代美(帝京大学福岡医療技術学部 看護学科)
7	31	公開講座 第二講座: 子どもの事故対応、小さなお子様、お孫様がいらっしゃる方、これからの方へ 講師: 渡邊 晴美(帝京大学福岡医療技術学部 看護学科)
	7	公開講座 第三講座: パーチャルリアリティ(VR)を使った運動体験 講師: 沖 雄二(帝京大学福岡医療技術学部 作業療法学科)
	8	公開講座 第四講座: 血液検査から分かること~検査データの見方を知る~ 講師: 野村 修平(帝京大学福岡医療技術学部 医療技術学科)
8	18	公開講座 第五講座: どうなる!? 医療教育 講師: 長又 新(帝京大学福岡医療技術学部 診療放射線学科)
	25	公開講座 第六講座: 75+におけるFOMとAフォーメス~障害予防とAフォーメス向上の両立~ 講師: 柏木 正勝(帝京大学福岡医療技術学部 作業療法学科)
9	5	第34回筑南ジュニア美術展応募作品締切
	9	第34回筑南ジュニア美術展応募作品審査
10	21	第34回筑南ジュニア美術展表彰式(財団通信 No.87 発行) 第25回高校生小論文コンクール予備審査(第1次から第3次審査)
11	14	公開講座 第七講座: 糖尿病を早期発見するためには~慢性腎臓病を予防するために~ 講師: 佐藤 正広(帝京大学福岡医療技術学部 医療技術学科)
	22	公開講座 第八講座: 運動を継続させるためのモチベーションを向上させ、維持させるために~ 講師: 上瀬 健二(帝京大学福岡医療技術学部 理学療法学科)
12	3	第25回高校生小論文コンクール最終審査
	1	第25回高校生小論文コンクール審査結果発表 読売新聞紙上
1	21	理事会(財団通信 No.88 発行)
	28	第25回高校生小論文コンクール 表彰式
2		第25回高校生小論文コンクール 学校別伝達式(読売新聞地区版で紙上) 2/14 修猷館高校 2/19 明治学園高校 2/21 鶴丸高校 2/22 延岡学園高校
		第25回高校生小論文コンクール 優秀賞作品集の作成
3	15	評議委員会
		第25回高校生小論文コンクール 集約・奨励賞作品集の作成

(敬称略・順不同)